

月刊 天真

1月号

発行日 2026(令和8)年1月1日
 発行者 浄土真宗本願寺派天真寺
 住職 西原恵照
 第586号



が ん た ん え 元 旦 会

新年のご挨拶を阿弥陀さまにいたしましょう。
 うれしいことも悲しいことも…、すべて「おかげさま」と手を合わせて感謝できる人生がお念仏の人生です。
 清々しい新年のはじまりを、お念仏とともに迎えましょう。
 どなたさまも、ご自由にご参加いただけます。ぜひお参りください。

＜日時＞
 令和8(2026)年 1月1日 (元日)
 午後2時 勤修

＜場所＞ 天真寺 本堂
 ＜次第＞ おつとめ、ご挨拶
 流杯の儀、祝膳の儀

2026(令和8)年度 年 回 表

～つながりの中で 生きている～

今年ご法事を迎える方は、左表の通りです。
 ご確認いただき、法事日程はお寺までご相談ください。
 場所はお寺かご自宅で、日時は故人さまのご命日前後で、ご家族が都合のいい日をお選びください。

年回法要(法事)は、定められた年に、故人さまのご命日をご縁として仏法に会い、阿弥陀さまの恩徳に報謝する思いでおつとめする法要です。



一周忌	2025(令和7)年
三回忌	2024(令和6)年
七回忌	2020(令和2)年
十三回忌	2014(平成26)年
十七回忌	2010(平成22)年
二十五回忌	2002(平成14)年
三十三回忌	1994(平成6)年
五十回忌	1977(昭和52)年
百回忌	1927(昭和2)年

今月の予定

2026年 1月

日	月	火	水	木	金	土
				1元日 14:00元旦会 阿弥陀さまに新年のご挨拶を	2	3 10:00納骨堂合同参拝
4 7:00日曜礼拝	5	6	7	8	9 御正忌報恩講→ (京都・本願寺)	10
11 7:00日曜礼拝	12成人の日	13 【講師】 大江宏玄師(練馬区)	14	15	16 →報恩講ご満座	17 13:30グランドゴルフ
18 7:00日曜礼拝	19	20 13:30法話会	21	22	23	24
25 7:00日曜礼拝	26	27	28	29	30	31 ＜来月の予定＞ 2月20日 法話会

●印がついている行事はオンライン配信します。天真寺HP、またはこちらから
 →<http://www.koumyou.net/tenshin>

今年もよろしく
 お願ひします

お寺の行事は
 このQRコードから
 オンライン参加
 できます



天ちゃんの一言

- お知らせ～今年はお寺の修繕工事を予定しております
 詳細は後日お知らせいたしますが、3月～7月頃の計画で、行事等の変更はございません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしく願いいたします。
- 供餅～毎年恒例、本堂&納骨堂のご本尊にお飾りするお正月の供餅をお寺について準備しました
- 現在「大町やすらぎパーク」に数区空きがあります。ご希望の方はお寺までご相談ください
- 「天真寺門信徒会」 仏さまのお話を聞き、お念仏申す豊かな人生をともに歩みましょう
 毎月 寺報と仏教冊子を送付し、法要や法話会のご案内をしています。
 お寺の行事はすべて参加自由です。仏さまのみ教えを聞いて、確かな人生の
 拠りどころを見つけませんか。
 年会費:3千円 会費振込先:ゆうちょ銀行「天真寺門信徒会」00130-6-567186
- 天真寺ホームページでお寺の日々を綴っています「天真寺通信」tenshin.or.jp/

入会随時募集
 門信徒会
 に入りませんか



お寺の掲示板の言葉

あなたが 生まれた時
 たくさんの人と 笑顔にして
 幸せにしたんです
 だから「私なんて」って 思わないで



浄土真宗
 本願寺派

天真寺

〒270-2251
 千葉県松戸市金ヶ作106
 TEL 047-389-0808
 FAX 047-389-0809
www.tenshin.or.jp





新春

法話会

仏さまのもと あたたかな時間をともに…



【日時】 令和8年 1月20日(火) 午後1時半～3時半

【次第】 おつとめ『正信念仏偈』、法話、茶話会

おお え こう げん

【講師】 大江 宏 玄 師 (練馬区敬覚寺副住職・本願寺派布教使)



各方面で活躍される大人気の布教使さんで、念願叶ってのご出座です。貴重なご縁にぜひお聴聞ください。

【場所】 天真寺本堂 (椅子席)

仏さまのお話にはあなたの人生をより深く、豊かにしてくれるヒントがあるかもしれません。初めての方も、どうぞお気軽にお参りください。先生にご参加いただき茶話会も開催します。ぜひこちらにもご参加いただき、疑問・質問もお気軽におたずねください。



き きょうしき

帰敬式を受式して

門信徒 小西正人さん

門信徒の小西正人さんが昨年の築地本願寺報恩講で「帰敬式」を受け、その感想を寄せてくださいました。帰敬式は、阿弥陀さまの前で浄土真宗の門徒としての決意を新たにし、法名をいただく儀式です。受式をご希望の方はどうぞお寺までご相談ください。

私はこの度築地本願寺にて帰敬式を授式し、釋慧正という法名を授かり仏弟子としての新たなスタートラインに立たせていただきました。

内願させていただき、30年ほど使っているセカンドネーム「慧介」と本名「正人」から一字ずつ取ったものです。発音が「しゃくえしょう」ですのでご住職と同じになり恐縮です。

広島県尾道市の実家は浄土真宗本願寺派の檀家ですので長年ご縁は有ったのですが、私自身信仰について深く考えることがありませんでした。昨年5月に母の7回忌法要と父の33回忌法要(1年繰り上げて)を尾道市の浄泉寺で行ったことを機に、私も喜寿を迎える年でもあり、浄土真宗の信仰を確かなものにしたいと思い、この7月14日に門信徒会に入会させていただきました。

そして母の誕生日である11月13日に帰敬式を受ける決心をしました。なんと、幸運なことにこの日は築地本願寺報恩講の最中で、11月13日に御門主様が御親修されました。帰敬式のおかみそりも御門主様から直々いただくことができました。

これからは日々の生活の中に「南無阿弥陀仏のみ教え」を聴聞させていただきながら、人間としての生き方やあり方を問い続けながら、できるものなら「仏恩の喜びのおすそ分け」のできる『妙好人』になりたいものです。

追記:昨年10月から来年2月までの「門徒推進員連続研修会」を受講させていただいています。しっかり研修させていただきますのでよろしくお願いします。



新年のご挨拶

天真寺住職 西原 恵照

月刊 天真



新年おめでとうございます。

昨今、何かと不安の多い社会情勢のなかにあっても、お法を大切にされ、天真寺護寺運営にあたたかいお力添えを賜っておりますことに心より御礼申し上げます。



光明は智慧の形なり

肉眼で見える最も遠い天体はアンドロメダ銀河(距離は約250万年光年)だそうです。光は1秒間に30万km(地球を7周半する速度)であり、光の速さで1年間で進む距離は1光年ですから、アンドロメダ銀河で放たれた光は、光の速さで250万年かかりますから、つまり今見ているアンドロメダ銀河の光は250万年前に発せられた光が今私に届いているということです。

そんなことを考えてみますと、阿弥陀さまの光明(智慧)に遇うことは何と不可思議なことでありましょうか。永遠なる過去から私一人を救おうとはたらいいて下さる大悲。今、こうして生まれがたき人間に生まれ、阿弥陀さまの智慧の光明に出遇っている不思議さを思います。阿弥陀さまの智慧の光明(南無阿弥陀仏)は、私を育み究極の拠りどころとなってくださっています。



12/31大晦日は築地本願寺に行ってみませんか「除夜のつどい」

副住職が今年も築地本願寺で開催される「除夜のつどい」に出講します。

12月31日のスケジュール

21:00 開門・除夜の鐘スタート

23:00 僧侶なんでも相談～僧侶にいろいろ聞いてみよう～【ライブ配信】

↑ここに副住職が出ます(配信はYouTube築地本願寺チャンネル)

23:55 カウントダウン



今年も何があるか分かりません。悲しい時、苦しい時、寂しい時、うれしい時も、どんな時も私の心の奥底で仏智となって私を抱きおさめとってくださいます。

仏の世界へ行き生まれる人生への転換

しょうじょうじゅ

親鸞聖人は摂めとられていることを正定聚(この世において正しくお浄土に往生して仏になることが確定した仲間)に住すと教えてくださいました。それは、死んで終わりの人生から仏の世界へ行き生まれる人生へと転換する人生であります。何と有り難い人生となったことでありましょうか。どうか南無阿弥陀仏とお念仏申して下さい。阿弥陀さまはいつもあなたと一緒にです。

天真寺の歴史を振り返ってみますと、島根県邑智郡美郷町に法照山「浄円寺」として開基されてから今年で311年。都市開教寺院として松戸に「天真寺」を開基して55年、現在地に寺基移転して37年、私が住職を拝命して34年が経過しました。

これもひとえにご門徒お一人お一人のお力添えと感謝申し上げますとともに、本年も皆さまと「念仏の声を子や孫に」伝えるべく、阿弥陀如来のお慈悲をよりどころとして、「南無阿弥陀仏」とお念仏申すご縁を、ご門徒の皆さまとともに大切にしていまいたいと存じます。

合 掌